

## 共同プロジェクト等応募要領

共同プロジェクト等は、本学の具体的な理念である、「理想的な教育研究は理想的な環境整備」を達成するために、教員の発意による研究に対し支援し、教育研究の質の向上を図ることを目的として行います。

応募に関しては、本応募要領（共同プロジェクトに関する規程第5条）に定めます。

### 1. 募集概要

#### ○応募区分 A：

概要	応募区分 A は、応募者の研究としてはごく初期（萌芽的研究）のものであるが、応募者個人の発想に基づく研究テーマで、可能性や問題点を明確にした、新規性、独創性および革新性が高い内容の研究とし、かつ、大学の科研費採択件数や採択率の向上に資するため、将来、応募者が科研費（基盤研究 C）を応募するために役立つ成果が得られるものを対象とします。
研究期間	原則 1 年間
研究費	100 万円以内
採択件数	7 件以内
応募	原則、准教授以下を対象
補足	基盤研究（C）を獲得したことがある、もしくは、令和 4 年度の基盤研究（C）に応募した場合は、同じ研究課題でなければ応募可能です。

#### ○応募区分 B：

概要	応募区分 B は、個人またはグループの発想に基づく研究テーマで、可能性や問題点を明確にした、新規性、独創性および革新性が内容の研究に加えて、グループの場合は、研究を遂行するために必要なチームを構築することを含むものとし、かつ、大学の科研費採択件数や採択率の向上に資するため、将来、応募者らが科研費（基盤研究 B）を応募するために役立つ予備的な成果が得られるものを対象とします。
研究期間	原則 2 年間
研究費	各年度 300 万円以内（グループの場合、人数により変更する場合があります）
採択件数	2 件以内
応募	個人またはグループ（構成は問わない）
補足	基盤研究（B）を獲得したことがある、もしくは、令和 4 年度の基盤研究（B）に応募した場合は、同じ研究課題でなければ応募可能です。

○応募区分 C :

概要	応募区分 C は、学内の総合力を利用した、未来の社会に必要とされる研究分野や他大学では行うことが難しい研究分野の創生を目指すもので、対象とする分野の近未来の動向を踏まえたものであることとし、かつ、本研究を本学の特徴のある研究に育てることや学外の公的研究費(JSPS、JST、NEDO など)の獲得を目指すための研究を対象とする。
研究期間	原則 2 年間
研究費	各年度 500 万円以内
採択件数	3 件以内
応募	原則、異なる 2 学部以上の教員 3 名以上で構成
補足	すでに行われている共同研究をもとに応募する場合は、論文等の成果がわかるものを提出すること。

\* 採択件数と研究費は、応募件数や応募研究費の総額により調整する場合があります。

## 2. 応募資格

- ① 研究代表者及び研究分担者は、本学専任教員とします。
- ② 研究代表者については、研究期間終了まで本学専任教員としての任期を有する者とします。
- ③ 本学所定の e-learning による研究倫理教育を修了していない者は、研究代表者及び研究分担者としての応募は認めません。

## 3. 選定委員会・選定基準

学長を委員長とする共同プロジェクト等選定委員会における、書類審査及びヒアリング審査にて選定します。ヒアリングは主に研究代表者に行うが、必要に応じて研究分担者の参加も可とします。

(選定基準)

- ① 各応募区分の概要に沿った研究計画となっているか。
- ② 各応募区分の目標達成に向けたロードマップとなっているか。
- ③ 将来的に、科研費または学外競争的資金の獲得を目指す研究内容であるか。
- ④ 研究内容を達成するための遂行能力(研究業績も含む)を有しているか。
- ⑤ 応募区分 B,C については、研究を達成するために必要かつ十分な研究者で構成されているか。

\* 選定にあたっては本学の教員業績システムを選定の参考にするので、最新の情報に更新しておいてください。

#### 4. 採択された研究プロジェクトの努力義務

- ① 研究成果は、国際的な学術誌（Scopus あるいは Web of Science に対象となる雑誌）などに発表し、研究の国際化を推進してください。
- ② 研究を推進するための人材(大学院博士後期課程学生など)を確保して行うことが好ましい。
- ③ 共同プロジェクトをさらに発展させるために、大型の学外競争的資金（科学研究費（基盤研究 S・A・B）、JST、NEDO 等）を獲得するための応募を行ってください。
- ④ 本学が開催する研究推進活動（研究成果発表会、中小企業振興公社や東京商工会議所などの所管事業など）やホームページなどでの研究成果の公表に協力してください。

#### 5. 研究費の使途について

共同プロジェクト等は、装置や機器の購入を目的としたプロジェクトではなく、新たな分野へのチャレンジや共同研究を推進するためのプロジェクトですので、研究費は、本プロジェクトの趣旨に沿った使用計画をたててください。また、年度末での予算消化と見なされる購入や研究計画書に未記入の用品・備品等の購入は認めない場合があります。また、使用ルールは、原則、外部資金の使用ルールを適用いたします。

#### 6. 研究報告書の提出について

共同プロジェクト等は、1年目が終了する時点での中間評価および研究終了後の最終評価を行うために、それぞれ、研究報告書を提出していただきます。複数年度の研究に関しては、進捗状況により、研究計画の見直しや支援の中止という対応をする場合があります。

#### 7. 応募手続きとスケジュール

##### ① 応募手続き

応募は、まず、エントリー申請をしていただいた後に、本応募となります。応募用紙は、下表のとおりとし、応募区分 A および B は、科研費の計画調書を流用いたします。

	応募用紙
エントリー申請	エントリー用紙
応募区分 A	応募用紙 A-1, A-2 (令和 4 (2022) 年度基盤研究 (C) (一般) 研究計画調書)
応募区分 B	応募用紙 B-1, B-2 (令和 4 (2022) 年度基盤研究 (B) (一般) 研究計画調書)
応募区分 C	応募用紙 C

※ 応募区分 A および B の応募用紙は「-1, -2」の 2 種類をご提出ください

##### ② 申請スケジュール

\* エントリー申請 2021 年 10 月 5 日 (火) ~ 2021 年 10 月 15 日 (金)

応募締切 2021 年 11 月 12 日 (金)

書類審査等 2021 年 11 月 ~

採否連絡 2022 年 2 月 (予定)

研究開始 2022 年 4 月 ~ (予定)

\* 学外審査員を選定するため、応募を希望する場合は、エントリー申請をしてください。

## 8. 応募にあたってのお願い

- ① 応募区分に重複応募は可能ですが、同じ研究テーマでは応募できません。
- ② エントリー申請後に、応募を取り消す場合は、速やかにご連絡ください。
- ③ 応募用紙で不明な点は、研究代表者にご連絡いたします。
- ④ 応募にあたっては、本応募要領を十分に確認のうえ、作成してください

## 9. 提出先・問い合わせ先

応募用紙のデータとプリントアウトを、下記宛てに提出してください。

実践研究推進課 篠崎、花谷    rsc-gp@stf.teu.ac.jp    (内線 2 2 1 1、2 2 1 2)